

平成30年度 全会計決算概要

歳入決算額 186億4,469万円

歳出決算額 182億9,985万円

平成30年度の決算額は、歳入186億4,469万円、歳出182億9,985万円となりました。

歳入歳出の差引額3億4,484万円の剰余金は、一般会計では1億円を財政調整基金に、国民健康保険特別会計では5,000万円を国民健康保険事業基金にそれぞれ積立し、繰越明許費として翌年度へ繰り越すべき財源569万円を差引きし、残額1億8,915万円を翌年度に繰り越しています。

	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
歳入決算額	186億4,469万円	200億4,903万円	△14億 434万円	△7.0%
歳出決算額	182億9,985万円	196億8,906万円	△13億8,921万円	△7.1%
歳入歳出差引額	3億4,484万円	3億5,997万円	△1,513万円	△4.2%
翌年度へ繰り越すべき財源	569万円	1,278万円	△709万円	△55.5%
実質収支額	3億3,915万円	3億4,719万円	△804万円	△2.3%
実質収支額のうち基金繰入額	1億5,000万円	1億5,400万円	△400万円	△2.6%

《各会計決算総額》

会 計	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出 差引額	翌年度へ繰り 越すべき財源	実質収支額	実質収支額 のうち 基金繰入額	
一般会計	125億4,537万円	123億4,992万円	1億9,545万円	569万円	1億8,976万円	1億 円	
特 別 会 計	国民健康 保険	26億6,569万円	25億8,157万円	8,412万円		8,412万円	5,000万円
	介護保険	22億 549万円	21億5,992万円	4,557万円		4,557万円	
	後期高齢者	3億2,344万円	3億2,304万円	40万円		40万円	
	公共下水道	8億 116万円	7億8,504万円	1,612万円		1,612万円	
	簡易水道	1億 354万円	1億 36万円	318万円		318万円	
会計	186億4,469万円	182億9,985万円	3億4,484万円	569万円	3億3,915万円	1億5,000万円	

※数値は万円未満を四捨五入しているため、合計額や差引額等が一致しない場合があります。